



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 三京化成株式会社 上場取引所 東
コード番号 8138 URL <https://www.sankyokasei-corp.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小川和夫
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 青戸淳 (TEL) 06-6271-1881
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 12,862 | 1.4 | 141 | 24.7 | 211 | 17.0 | 133 | 13.4 |
| 2024年3月期中間期 | 12,689 | 0.1 | 113 | △25.4 | 180 | △21.6 | 117 | △13.6 |

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 327百万円(△35.8%) 2024年3月期中間期 509百万円(73.2%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期中間期 | 99.99 | — |
| 2024年3月期中間期 | 88.19 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 16,835 | 10,425 | 61.9 |
| 2024年3月期 | 17,865 | 10,159 | 56.9 |

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 10,425百万円 2024年3月期 10,159百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 45.00 | — | 45.00 | 90.00 |
| 2025年3月期 | — | 45.00 | — | — | — |
| 2025年3月期(予想) | — | — | — | 45.00 | 90.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 27,200 | 3.7 | 410 | 7.3 | 530 | 5.4 | 360 | 5.6 | 269.91 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 2025年3月期中間期 | 1,560,000株 | 2024年3月期 | 1,560,000株 |
| 2025年3月期中間期 | 226,301株 | 2024年3月期 | 226,185株 |
| 2025年3月期中間期 | 1,333,749株 | 2024年3月期中間期 | 1,334,013株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド消費の拡大などの好材料があるものの、個人消費の停滞や原材料価格の上昇によるコスト負担の増加と人員不足が下押し要因となり弱含みで推移しました。このような状況の下、当社グループにおいては、輸入品の一部が価格競争に見舞われる中で、国内外の新たな機能性商材の取引拡大に引き続き注力いたしました。

これらの結果、売上高は128億6千2百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は1億4千1百万円(前年同期比24.7%増)、経常利益は2億1千1百万円(前年同期比17.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億3千3百万円(前年同期比13.4%増)、対前年同期比で増収増益となりました。

主な増益要因としては、前期に海外子会社の保有株式を譲渡したこと、並びにコストの適正化を推進したことが寄与しました。

事業セグメント別の概況は次のとおりであります。

[科学事業]

<土木・建材資材関連分野>

土木関連分野では、道路舗装材用改質剤、コンクリート二次製品用薬剤が増加し増収となりました。

建材資材関連分野では、住設機器への成形材料並びに住宅外装用樹脂及び建材ボード用薬剤等が伸長し増収となりました。

<情報・輸送機器関連分野>

情報関連分野では、特殊インキ関連材料は伸長しましたが、半導体製造設備関連商材が低迷し減収となりました。

輸送機器関連分野では、金属部品用添加剤は伸長しましたが、自動車メーカーの減産の影響を受け樹脂成形品等が減少し減収となりました。

<日用品関連分野>

日用品関連分野では、界面活性剤用原料の増加はありましたが、清掃用品材料、製靴関連材料が低迷し減収となりました。

フィルム関連分野では、生鮮野菜、チルド食品及び冷凍食品用包装フィルム販売が減少し減収となりました。

<化学工業関連分野>

繊維関連分野では、工業繊維用薬剤の減少により減収となりました。

化学工業関連分野では、金属表面処理剤並びに水処理剤用輸入化学品及び機能性樹脂が増加し増収となりました。

これらの結果、科学事業セグメントの売上高は106億1千1百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は1億9千8百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

[建装材事業]

住宅用関連製品、オフィス用関連製品は堅調に推移しましたが、造作関連製品の出荷の低調により減収となりました。

これらの結果、建装材事業セグメントの売上高は22億5千万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は5千8百万円(前年同期比116.8%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の部

流動資産は前連結会計年度末に比べ、11億9千9百万円減少し104億6千3百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億2千4百万円、受取手形及び売掛金が4億9千5百万円、電子記録債権が2億円減少し、商品及び製品が1億2千2百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、1億7千万円増加し63億7千2百万円となりました。これは主に、投資その他の資産が2億1千7百万円増加し、有形固定資産が3千1百万円、無形固定資産が1千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて、10億2千9百万円減少し168億3千5百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ、13億5千7百万円減少し52億8千5百万円となりました。これは主に、買掛金が8億2千4百万円、電子記録債務が5億9百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、6千1百万円増加し11億2千5百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が6千4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、12億9千5百万円減少し64億1千万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ、2億6千6百万円増加し104億2千5百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億4千9百万円、利益剰余金が7千3百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、17億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2千4百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の減少は、5億7千4百万円(前中間連結会計期間は8億9千1百万円の増加)となりました。これは主に、売上債権の減少7億1千9百万円、税金等調整前中間純利益2億1千3百万円などの収入に対し、仕入債務の減少13億4千6百万円、棚卸資産の増加1億1千7百万円などの支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は、9百万円(前中間連結会計期間は2百万円の減少)となりました。これは主に、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による1千1百万円の収入に対し、投資有価証券の取得による1千5百万円、有形固定資産の取得による5百万円などの支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は、7千2百万円(前中間連結会計期間は8千5百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額5千9百万円、長期借入金の返済による1千万円などの支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した通期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,455,654 | 1,831,238 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,649,301 | 5,153,886 |
| 電子記録債権 | 2,447,289 | 2,246,630 |
| 商品及び製品 | 906,509 | 1,028,802 |
| 仕掛品 | 23,751 | 25,032 |
| 原材料及び貯蔵品 | 63,243 | 62,315 |
| その他 | 117,118 | 115,442 |
| 流動資産合計 | 11,662,867 | 10,463,348 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,634,337 | 1,602,522 |
| 無形固定資産 | 113,120 | 97,606 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,321,510 | 4,533,127 |
| その他 | 133,915 | 139,805 |
| 貸倒引当金 | △475 | △475 |
| 投資その他の資産合計 | 4,454,951 | 4,672,457 |
| 固定資産合計 | 6,202,409 | 6,372,586 |
| 資産合計 | 17,865,276 | 16,835,935 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,611,102 | 3,786,787 |
| 電子記録債務 | 1,605,942 | 1,096,679 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 10,455 | - |
| 未払法人税等 | 24,762 | 88,179 |
| 賞与引当金 | 73,373 | 78,414 |
| 役員賞与引当金 | 17,940 | 10,900 |
| その他 | 298,833 | 224,084 |
| 流動負債合計 | 6,642,408 | 5,285,045 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 332,742 | 332,621 |
| 退職給付に係る負債 | 41,493 | 39,009 |
| その他 | 689,592 | 753,627 |
| 固定負債合計 | 1,063,828 | 1,125,258 |
| 負債合計 | 7,706,236 | 6,410,303 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,716,600 | 1,716,600 |
| 資本剰余金 | 1,456,843 | 1,456,843 |
| 利益剰余金 | 5,717,434 | 5,790,772 |
| 自己株式 | △460,943 | △461,352 |
| 株主資本合計 | 8,429,933 | 8,502,863 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,562,621 | 1,712,069 |
| 土地再評価差額金 | 35,521 | 35,521 |
| 為替換算調整勘定 | 130,962 | 175,176 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,729,106 | 1,922,768 |
| 純資産合計 | 10,159,040 | 10,425,631 |
| 負債純資産合計 | 17,865,276 | 16,835,935 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 売上高 | 12,689,265 | 12,862,012 |
| 売上原価 | 11,532,751 | 11,688,893 |
| 売上総利益 | 1,156,514 | 1,173,119 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,043,216 | 1,031,889 |
| 営業利益 | 113,298 | 141,229 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,657 | 5,831 |
| 受取配当金 | 53,773 | 59,404 |
| 持分法による投資利益 | 1,562 | - |
| 仕入割引 | 1,094 | 1,111 |
| その他 | 14,970 | 11,966 |
| 営業外収益合計 | 76,058 | 78,314 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,490 | 40 |
| 持分法による投資損失 | - | 1,697 |
| 為替差損 | 2,560 | 2,346 |
| 支払補償費 | - | 2,300 |
| その他 | 2,929 | 2,150 |
| 営業外費用合計 | 8,979 | 8,535 |
| 経常利益 | 180,376 | 211,009 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,241 | - |
| 投資有価証券売却益 | 12,517 | 2,651 |
| 特別利益合計 | 13,759 | 2,651 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | - |
| 特別損失合計 | 0 | - |
| 税金等調整前中間純利益 | 194,136 | 213,660 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 79,384 | 80,300 |
| 法人税等合計 | 79,384 | 80,300 |
| 中間純利益 | 114,751 | 133,360 |
| 非支配株主に帰属する中間純損失(△) | △2,888 | - |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 117,640 | 133,360 |

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 中間純利益 | 114,751 | 133,360 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 344,694 | 149,448 |
| 為替換算調整勘定 | 38,924 | 48,494 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 10,683 | △4,280 |
| その他の包括利益合計 | 394,302 | 193,662 |
| 中間包括利益 | 509,054 | 327,022 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 511,694 | 327,022 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | △2,639 | - |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 194,136 | 213,660 |
| 減価償却費 | 65,168 | 53,519 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △79 | - |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3,483 | 5,041 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △6,905 | △7,040 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △7,066 | △2,483 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 10,871 | △121 |
| 受取利息及び受取配当金 | △58,430 | △65,236 |
| 支払利息 | 3,490 | 40 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △1,562 | 1,697 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | △1,241 | - |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △12,517 | △2,651 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 285,294 | 719,410 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 12,570 | △117,290 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △68,344 | △65,245 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 573,130 | △1,346,155 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △23,126 | △42,770 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △26,986 | △27,210 |
| その他 | △2,812 | - |
| 小計 | 939,070 | △682,835 |
| 利息及び配当金の受取額 | 59,794 | 66,528 |
| 利息の支払額 | △3,490 | △40 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △103,832 | 41,767 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 891,542 | △574,580 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,157 | △5,719 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 5,126 | - |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,690 | - |
| 投資有価証券の取得による支出 | △114,338 | △15,457 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 118,258 | 11,651 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,801 | △9,525 |

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|---------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △12,498 | △10,455 |
| リース債務の返済による支出 | △9,182 | △1,862 |
| 自己株式の取得による支出 | △586 | △409 |
| 配当金の支払額 | △63,116 | △59,980 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △85,383 | △72,706 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 33,427 | 32,396 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 836,785 | △624,416 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,551,297 | 2,415,654 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 2,388,082 | 1,791,238 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|--------------|---------------------------|
| | 科学事業 | 建装材事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,362,667 | 2,326,598 | 12,689,265 | — | 12,689,265 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 10,362,667 | 2,326,598 | 12,689,265 | — | 12,689,265 |
| セグメント利益 | 200,535 | 26,884 | 227,420 | △114,122 | 113,298 |

(注) 1. 「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない本社固有の費用であります

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|--------------|---------------------------|
| | 科学事業 | 建装材事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,611,447 | 2,250,564 | 12,862,012 | — | 12,862,012 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 10,611,447 | 2,250,564 | 12,862,012 | — | 12,862,012 |
| セグメント利益 | 198,491 | 58,295 | 256,787 | △115,557 | 141,229 |

(注) 1. 「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない本社固有の費用であります

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。